

## 第35回 白川・東白川地域公共交通活性化協議会会議録

### 1. 開催日時

令和7年11月28日（金）午後3時30分から午後5時30分まで

### 2. 開催場所

はなのき別館 ふれあいホール

### 3. 委員（32名中25名出席）

所 属 等	氏 名	備考
白川町長	佐伯正貴	会長
東白川村長	今井俊郎	副会長
名古屋大学大学院環境学研究科教授	加藤博和	副会長
白川町副町長	安江 章	座長
白川町議会議長	田口守也	
東白川村議会議長	安江健二	
公益社団法人岐阜県バス協会専務理事	木村治史	
濃飛乗合自動車株式会社経営企画部	有路秀彦	
岐阜県交通運輸産業労働組合協議会	高橋直之	
株式会社JIN	佐藤久仁	
東海旅客鉄道株式会社東海鉄道事業本部	井上雅隆	欠席
医療法人白水会白川病院	松本茂	
白川町自治協議会会长会長	有田恒文	
白川町商工会長	長尾達美	
白川町観光協会長	細江辰男	
白川町シニアクラブ連合会長	鈴村逸策	
白川町公共交通利用者代表	笹本恵子	欠席
白川町中学校PTA役員	清水一生	欠席
白川町校長会会长	太田紀宏	欠席
白川町バス通学高校生保護者代表	塩月洋生	欠席
白川町社会福祉協議会	松山良悟	
東白川村区長会長	安江豊司	
東白川村シニアクラブ連合会代表	神戸景典	
東白川村高校生保護者会代表	土井啓也	欠席
中部運輸局岐阜運輸支局首席運輸企画専門官	大石悟	
中部地方整備局岐阜国道事務所管理第一課長	川口貴弘	欠席
可茂土木事務所施設管理課長	若園賢一	
加茂警察署交通課長	山口雅司	

岐阜県都市建築部都市園・交通局公共交通課長	大脇 哲也	代理 蛭田哲也
東白川村副村長	桂川 憲生	
白川町役場建設環境課長	中村 豊	
東白川村役場産業建設課課長	辻 普 稔	

#### 4. オブザーバー

所 属 等	氏 名	備考
白川地区地域部会長	今井 和秀	欠席
白川北地区をよくする会会長	山口 利勝	
蘇原地区地域部会長	有田 恒文	
黒川地区地域部会長	藤井 秀男	
佐見地区地域部会長	熊崎 吉夫	

#### 5. 会議次第

- 1 会長あいさつ
- 2 副会長あいさつ
- 3 議題
  - (1) 委員の就任について 《報告事項》
  - (2) 白川町営バス運行業務の委託について 《報告事項》
  - (3) 令和7年度おでかけしらかわ・ひがししらかわ利用実績について 《報告事項》
  - (4) 地域公共交通計画の達成状況の評価検証について 《協議事項》
  - (5) 定期バス白川中央線、白川東白川線の見直しについて 《協議事項》
  - (6) ゾーン設定の見直しについて 《協議事項》
  - (7) 福祉有償旅客運送に係る登録内容変更について 《協議事項》
  - (8) 自家用有償旅客運送の車両の入れ替えについて 《協議事項》
  - (9) 公共交通計画の施策に基づいて実施した事業の報告について 《報告事項》
  - (10) 貨客混載事業の実施について 《報告事項》
  - (11) つちのこバスのダイヤ改正について 《報告事項》
  - (12) 東白川村の移動支援の充実について 《報告事項》
- 4 その他

#### 6. 会議内容

##### 議題

- (1) 委員の就任について
- (2) 白川町営バス運行業務の委託について
- (3) 令和7年度おでかけしらかわ・ひがししらかわ利用実績について 事務局より説明

(委 員)

公共交通の体制はだいぶ出来上がってきたと感じるが、まだまだ課題はでてきており、人口減少などにより地域の状況も変わっている。地域の暮らしの足として柔軟な対応ができるよう今後も社員一同取り組んでいく。

(委 員)

濃飛バスの利用状況については、高校生の利用が増えたことにより白川東白川線の利用者が増加している。白川中央線は、買い物で利用する方が多い。今年度10月にダイヤの見直しを細かく実施し、利用者がより便利に使えるような運行にしたため、その効果が表れてきたと感じる。

(4) 地域公共交通計画の達成状況の評価検証について 事務局より説明

(委 員)

高齢ドライバーによる死亡事故が発生しているため、免許返納については、交通安全講話等で紹介をしている。免許返納後の移動手段を考えると、公共交通は重要な役割となる。今後とも公共交通の整備をお願いしたい。

(5) 定期バス白川中央線、白川東白川線の見直しについて

(6) ゾーン設定の見直しについて 事務局より説明

(委 員)

協議後、岐阜運輸支局へ路線新設の手続きをさせていただく。新庁舎の敷地内の運行が路線新設となる。また、白川東白川線の時刻表上で矢印で短縮している部分があるが、これまで通らなかった道があるため、新設が必要となる。堀通りの出口の数十メートルの道は、今回の改正によりバスが通らなくなるため、路線廃止の手続きをさせていただく。

(委 員)

デマンドバスのエリア拡大について、恵那市の中野方振興事務所前バス停に乗り入れるということで、恵那市の協議会での協議も必要になるが、この協議はいつ頃予定しているのか。

(事務局)

こちらでの協議終了後、すぐに書面により協議をいただく予定としている。

(委 員)

今回の改正により、白川中央線の役場周辺の運行が一方通行になるため利用者は混乱しなくなる。しかし、違う行き先でも同じ停留所に停まることになるため、どちらに行くのかバスを見て分かるようにしていただくことが重要。また、駐在所で降りる方は、郵便局や銀行に行く方がほとんど。東白川村に帰られる方は、帰りは駐在所に停まらないため、町民会館まで来ていただく

必要があるという案内をお願いしたい。

エリア拡大については、恵那市の中野方線は恵那病院やバローなどいいルートを通るため、ぜひ蘇原の方々には使っていただきたい。ぜひ皆さんも一度公共交通で恵那市まで行っていただきたい。恵那市に行く場合の予約については、中野方線の時刻に合わせて予約を取っていただけるのか。

(委 員)

中野方線のバスに合わせて予約をとる予定。蘇原地区の車両1台で白川病院と大賀医院の利用者を対応すると移動距離が多くなり、さらに中野方までとなると1台では対応が厳しくなるが、白川地区、白川北地区の車両を使うことができるため、対応することができる。

(委 員)

エリアを広げるとどうしても車両が足りなくケースがあるため、どこかで増車も必要になるかもしれない。

私が心配していたのは、新庁舎の屋根のあるところに停留所を置くことができ、さらに、待合所があるのかということ。資料を見る限り、屋根下にバス停があるため安心した。新庁舎に入つてすぐの場所に待合所はあるのか。できれば待合所付近にバスの到着案内を表示するようなものがあればよりわかりやすくなる。

(事務局)

新庁舎内にはカフェがあり、快適に過ごせる待合スペースが設置される予定。待合所付近にはデジタルサイネージの設置を予定している。公共交通に関する案内を表示し、利用者が迷わず利用できる環境をつくりたい。

(委 員)

路線新設があるが、運賃協議会は必要なのか確認したい。

(委 員)

運賃は変わらないということで、既存のもので進めていただいて問題ない。詳細については持ち帰り確認する。

(7) 福祉有償旅客運送に係る登録内容変更について 事務局より説明

(委 員)

福祉有償運送を社協で実施しているが、ドライバー不足やドライバーの高齢化が進んでおり課題がある状況で、株式会社JINさんから福祉有償運送を実施していただけるというお話をいただいた。福祉車両は社協で持っているため、その車両を使っていただいて移動を支えていただければ非常にありがたい。

(委 員)

今後のスケジュールについて、株式会社JINに福祉有償運送を委託するということだが、具体的にここに関わる手続きは明記されていない。委託先変更に申請方法については、持ち帰り検討させていただく。

(委 員)

運行管理体制が変わるため、運輸局では把握しておく必要があると感じる。明記されていないとのことだが、きちんと把握するようにしていただきたい。

(委 員)

早急に整理して事務局にご提出する。

(8) 自家用有償旅客運送の車両の入れ替えについて 事務局より説明

(9) 公共交通計画の施策に基づいて実施した事業の報告について

(10) 貨客混載事業の実施について 事務局より説明

(11) つちのこバスのダイヤ改正について

(12) 東白川村の移動支援の充実について 事務局より説明

(委 員)

下呂市や中津川市など遠い場所へ乗継なしで行きたいという方については、個別輸送サービスが必要になると感じる。外に行かれる方の手配をどうするか考えていただきたい。とりあえず町村内で実績を積んでいただき、拡大できるのであればぜひ実施していただきたい。

(事務局)

本日も活発な議論をいただきましてご相談申し上げた、全ての案件についてご承認をいただきましてありがとうございました。引き続き満足度の高い地域公共交通のためにご協力をお願いしたいと思います。

それでは第35回白川・東白川地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

会議終了 午後5時30分